

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	2,500	2,500	5,000	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	2,500	2,500	5,000	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	20.00	8.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	756	699		
事業コスト		(千円)	3,256	3,199		

R02年度当初積算根拠	負担金補助及び交付金 5,000,000円 自治宝くじコミュニティ助成補助金 2,500,000円×2区会					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	3 やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	1,364	1,299	1,374	0	
事業費計	(千円)	1,364	1,299	1,374	0		
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	0.80			
		時間外勤務 (時間)	50.00	190.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費	(千円)	4,360	5,895				
事業コスト	(千円)	5,724	7,194				

R02年度当初積算根拠	(報償費) 30,000円 保育ボランティア 3,000円×10名
	(需用費) 224,000円 事務用消耗品 30,000円、人権啓発用付箋 66,000円、相談員弁当・お茶代 32,000円 人権啓発用ポスター・チラシ 96,000円
	(役務費) 385,000円 人権講演会講師派遣手数料 350,000円、手話通訳派遣手数料 35,000円
	(負担金補助及び交付金) 735,000円 土浦人権擁護委員協議会負担金 735,000円 人口割 720,000円 (R1.9.1基準日 240,274人×3円) 委員数割 15,000円 (15名×1,000円)

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,565	1,639	2,062	0
事業費計		(千円)	1,565	1,639	2,062	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.80		
		時間外勤務 (時間)	25.00	190.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,474	5,895		
事業コスト		(千円)	3,039	7,534		

R02年度当初積算根拠	(需用費) 190,000円 社明運動事務用消耗品 27,000円 社明運動キャンペーン用品 67,000円 社明運動ポスター・チラシ 96,000円 (役務費) 335,000円 社明運動つくば市大会講師派遣手数料 300,000円 手話通訳派遣手数料 35,000円 (委託料) 328,000円 バス運転業務委託料 328,000円 (負担金補助及び交付金) 1,209,000円 負担金 つくば地区保護司負担金 380,000円 負担金 茨城県更生保護協会負担金 179,000円 補助金 つくば市更生保護連合会補助金 650,000円
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	151 非核平和都市宣言事業								
戦略プラン					担当部課 係名	市民部市民活動課 市民協働係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-030110-16 非核平和都市宣言に要する経費								
要求区分		事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input checked="" type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画						事業体制	職員のみ		
根拠法令	つくば市非核平和宣言				市長公約				
概要									
事業の目的				事業の概要					
平成2年のつくば市非核平和都市宣言に基づいた、非核平和に関する啓発事業等を通じ、市民の平和擁護に対する意識の醸成及び高揚を図る。				<ul style="list-style-type: none"> 平和体験教室：市内小学5、6年生を対象に埼玉ピースミュージアムを見学して平和について学習する。実施後は学習した内容についてパネルを作成し、市民文化祭で展示する。 青少年ピースフォーラム派遣事業：長崎市で毎年行われる青少年ピースフォーラムに市内中学生6名を平和大使として派遣する。 					
評価									
事業計画				活動実績					
7月下旬 平和体験教室（小学5・6年生対象） 8月 青少年ピースフォーラム派遣（長崎市） 9月 「国際平和デー」の周知活動 11月 市民文化祭で平和パネルの展示、「ヒバクシャ国際署名」、「核兵器禁止条約の早期締結を求める市民署名」案内コーナーの設置				8月6日 平和体験教室（小学5・6年生対象）35名参加 8月8～10日 青少年ピースフォーラム派遣（長崎市）桜中学校、並木中学校、高崎中学校（各校生徒2名、教師1名） 9月 「国際平和デー」の周知活動（ポスター掲示、チラシの配布） 11月2～3日 市民文化祭で平和パネルの展示、「ヒバクシャ国際署名」、「核兵器禁止条約の早期締結を求める市民署名」案内コーナーの設置					
成果				課題					
<ul style="list-style-type: none"> 参加者が平和関連施設を見学し、平和の大切さ・命の尊さについて考え、理解を深めることができた。 「非核平和事業」として市民文化祭でパネル展を開催し、広く市民への平和意識の醸成を行うことができた。 				当該事業の参加者は限られているため、より広く平和意識の醸成を図るため、平和体験教室や青少年ピースフォーラムに参加できなかった児童・生徒に対しての啓発を行う必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）									
児童生徒対象の平和事業については、市民文化祭において平和パネル展の実施や、参加した学校内での発表にとどまるため、平和体験教室や青少年ピースフォーラム事業に参加できなかった児童・生徒達に対する平和啓発の方法について検討する。									
指標の推移									
1	指標名	平和体験教室参加者数					(人)		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	40.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
	実績	40.0	43.0	36.0	48.0	30.0	35.0	0.0	
	指標の概要	市内小学生5・6年生対象の平和体験教室への参加人数							
2	指標名						()		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,082	1,388	1,729	0
事業費計		(千円)	1,082	1,388	1,729	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	20.00	84.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,462	1,564		
事業コスト		(千円)	2,544	2,952		

R02年度当初積算根拠	旅費 4,000円 平和体験教室職員引率旅費 4,000円
	需用費 35,000円 平和事業に関する消耗品 30,000円 平和パネル展用印刷費 5,000円
	委託料 1,630,000円 青少年ピースフォーラム派遣手数料 1,391,000円 平和体験教室バス貸借借 239,000円
	負担金補助及び交付金 60,000円 日本非核平和宣言自治体協議会負担金 60,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	30	0
	一般財源	(千円)	12,889	13,100	13,553	0
事業費計		(千円)	12,889	13,100	13,583	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	0.40		
		時間外勤務 (時間)	10.00	169.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,260	3,130		
事業コスト		(千円)	17,149	16,230		

R02年度当初積算根拠	需用費 495,000円	
	市民活動センターブラインド修繕 495,000円	
	委託料 12,390,000円	
	市民活動センター指定管理委託料 12,390,000円	
	負担金補助及び交付金 698,000円	
	つくばセンタービル共用部分管理分担金 698,000円	

予算の方向性	理由	第2期つくば市戦略プラン I-1-①地域活動と市民チャレンジへの支援の主要プロジェクト②に市民活動センターの充実があげられているため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	3,921	624	5,000	0
	一般財源	(千円)	1,189	1,103	1,202	0
事業費計		(千円)	5,110	1,727	6,202	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.60		
		時間外勤務 (時間)	60.00	254.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,089	4,695		
事業コスト		(千円)	10,199	6,422		

R02年度当初積算根拠	報償費 589,000円 フォーラム講師謝礼 49,000円 アイラブ推進員謝礼 540,000円 需用費 363,000円 消耗品 68,000円 飲み物代 16,000円 印刷製本費 279,000円 役務費 250,000円 講師派遣手数料 負担金補助及び交付金 5,000,000円 アイラブつくばまちづくり補助金

予算の方向性	理由	第2期つくば市戦略プラン I-1-①地域活動と市民チャレンジへの支援、主要プロジェクト④アイラブつくばまちづくり補助金による市民活動の支援の推進のため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	152 区会活動振興事業									
戦略プラン	I	4	1	市民協働の推進	担当部課	市民部市民活動課				
総合戦略	IV	3	(1)	地域コミュニティの活性化と市民協働の推	係名	自治振興係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-030110-17 自治会関係に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分				事業期間	市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	一部委託			
根拠法令						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>住み良いまちづくりを進めるうえで中心的な役割を担い、大規模災害時等において互助組織として期待される区会に対し、地域コミュニティ活動の支援をする。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 区会に対して行政文書の配布回覧を委託し、行政情報を周知する。 区会活動の紹介や加入促進活動などで日頃から助けあえる地域コミュニティの大切さを啓発する。 区会から申請を受け地区集会所建築等補助金交付要綱に基づき、集会所の新築・増改築・修繕に対し補助を行う。 老朽化した地区案内板を撤去する。 ※行政改革アクションプラン「66 区会活動の振興」該当					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 加入促進事業 転入者への加入促進のリーフレットの配布 市内のマシオンへ直接訪問して区会設立・加入の促進など 区会活動の支援 集会所建築等の補助及び地区案内板撤去 市長・区長サミット テーマを決定し、懇談会を開催 地縁団体の認可事務 地縁団体の認可及び印鑑の登録 					<ul style="list-style-type: none"> 転入者へ加入促進のリーフレット配布（市民窓口課依頼） 常陽銀行ローンプラザ及び㈱カスミへ区会加入促進ポスター等の掲示依頼 フェイスブックで区会活動記事の掲載 4件 集会所建築等補助金交付 52件 地区案内板撤去 1件 11月17日 地区リーダー勉強会 参加者70名 2月12日 市長・区長サミット 参加者30名 地縁団体の認可等 					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> 文書の回覧・配布により行政情報を周知することができた 地区集会所修繕等の補助金を交付することで、地域コミュニティの支援ができた。 地区リーダー勉強会等を開催することで、地域コミュニティの活性化が図れ、人材育成ができた。 					持続可能な区会活動（地域コミュニティづくり）を推進するため、区会加入促進や区会の負担軽減を図る必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
<ul style="list-style-type: none"> 区会の未設立地域や既存区会の未加入世帯への加入促進のため、PRチラシの内容の見直しや、配布先の追加等促進活動を行う。 区会の負担軽減として、電子回覧板についての検討を行う。 										
指標の推移										
1	指標名	区会加入世帯数					(世帯)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	47,500.0	47,650.0	47,800.0	47,950.0	48,100.0	48,250.0	48,400.0		
	実績	46,036.0	46,148.0	46,724.0	46,840.0	47,715.0	47,766.0	0.0		
	指標の概要	※行政改革アクションプラン「66 区会活動の振興」該当指標 H27の目標値が前年度からの入力間違いであると考えられたため、本来の数値を入力した。								
2	指標名						(件)			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0		
	実績	2.0	4.0	7.0	1.0	6.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	149,981	149,239	152,220	0
事業費計		(千円)	149,981	149,239	152,220	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	2.40		
		時間外勤務 (時間)	150.00	420.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,959	17,314		
事業コスト		(千円)	160,940	166,553		

R02年度当初積算根拠

(報償費) 132,000円：市長・区長サミット司会謝礼 33,000円、退任区長記念品 99,000円
(旅費) 73,000円：区会加入促進用務 9,000円、全国自治会連合会全国大会(広島県) 64,000円
(需用費) 710,000円：消耗品費201,000円、食料費25,000円、印刷製本費484,000円
(役務費) 292,000円：地区リーダー勉強会講師派遣手数料 292,000円
(委託料) 131,708,000円
◎区会等業務委託料 131,554,000円
◎地区案内板撤去委託料 90,000円
◎集会所用地等維持管理業務委託 63,800円
(負担金補助及び交付金) 19,305,000円
負担金 6,000円(自治会・町内会講座)
補助金 19,299,000円(地区集会所補助金 新築1件、修繕29件、緊急時対応分5件)

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3
市民ニーズと今後の見込み	今後とも一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4
事業が計画的に進んでいるか	計画通りに進めることができた。
市の関与	2
行政が関与する必要性について	今後とも市が実施するほうがよい。
優先度	2
事業の優先度はどうか	継続して実施する必要がある。

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	155 市民協働まちづくり活動支援事業									
戦略プラン	I	4	1	市民協働の推進	担当部課	市民部市民活動課				
総合戦略	IV	3	(1)	地域コミュニティの活性化と市民協働の推	係名	市民協働係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-030110-20 市民協働推進に要する経費				事業分類	法定事務				
要求区分	既存事業	事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	一部委託			
根拠法令	つくば市市民協働ガイドライン				市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市民協働ガイドラインに基づき、市民等との協働を推進することで、個性溢れる魅力あるまちづくりを目指す。					<ul style="list-style-type: none"> 行政の事業を法人・各団体等が行うことで、NPO活動等を活性化させ、より効果的・効率的な事業を展開する。 SNSを活用し、市民活動の情報を共有するための基盤を整備することで、コミュニティの活性化及び市民協働を図るための広報活動の実施 ※行政改革アクションプラン「67 つくば市市民協働ガイドラインによる市民協働の推進」、「75 つくば市民活動のひろばの活用」該当事業					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 市民の主体的な社会貢献活動を応援するとともに、市民と行政との協働を推進し、魅力あるまちづくりを目指して、協働の推進体制の整備・啓発活動や市民活動協働型事業などを行う。 茨城県の担当課と連携し、庁内各課のNPO等の連携・協働事業の実施状況等調査を行う。 フェイスブック（つくば市市民活動のひろば）を活用し、市民活動団体・区会・市民活動イベント等の取材、情報発信を行う。 					<ul style="list-style-type: none"> 庁内各課等が市民団体等と連携・協働を図りながら事業を実施した。 市民協働型事業として3事業を実施した。 庁内各課のNPO等の連携・協働事業の実施数 151事業 フェイスブックを活用し、団体取材57回、イベント取材6回、区会取材3回、計66回の取材を行い、241回の投稿を行った。 					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> 庁内各課等が市民団体等と協働による事業を展開することで、地域コミュニティの活性化が図れた。 フェイスブックを活用し、市民活動団体の活動を紹介発信することで、市民参加の啓発を行い、市民協働の意識を醸成できた。 					市民活動団体等との協働によるまちづくりを推進するために、関係機関及び市民活動団体相互の更なる連携強化を図っていく必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
市民活動団体等が行なっている各種活動の情報提供や、市民活動団体相互間の交流の場を創出する。										
指標の推移										
1	指標名	団体等との協働事業実施数					(事業)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	50.0	83.0	84.0	85.0	86.0	87.0	120.0		
	実績	82.0	101.0	130.0	142.0	138.0	151.0	0.0		
	指標の概要	庁内各課等が市民団体等と連携・協働を図りながら実施している事業数 ※行政改革アクションプラン「67 つくば市市民協働ガイドラインによる市民協働の推進」該当指標								
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	626	740	810	0
事業費計		(千円)	626	740	810	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.30		
		時間外勤務 (時間)	30.00	127.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,015	2,348		
事業コスト		(千円)	5,641	3,088		

R02年度当初積算根拠	需用費	10,000円
	図書	10,000円
	負担金補助及び交付金	800,000円
	市民活動協働型事業負担金	800,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	146 花と緑の美化活動事業								
戦略プラン	II	3	1	住環境の整備	担当部課	市民部市民活動課			
総合戦略	IV	3	(1)	地域コミュニティの活性化と市民協働の推	係名	市民協働係			
					新規・継続	継続			
予算科目	01-030110-12 コミュニティ推進に要する経費				事業分類	法定事務			
要求区分	事業期間				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画	つくば市きれいなまちづくり第3次行動計画 第2次つくば市環境基本計画					<input checked="" type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	一部委託			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
参加者が自主的に花壇活動を行うことで、まちの環境美化意識を高めるとともに地域のコミュニティの活性化を図る。					<ul style="list-style-type: none"> センター広場やTX駅前などの公共的な空間を季節の花で飾るとともに、花壇を維持管理することで市内の環境美化を行い、来訪者への歓迎の気持ちを発信する。 センター地区において参加者を募り、春と秋の2回、花苗の植栽を行う。 ウェルカムフラワー参加市民団体等への花苗配布を春と秋に行い、各地区の公共的な場所に植栽を行う。 				
評価									
事業計画					活動実績				
5月 春のセンター地区花壇づくり 6月 春の花苗配布 10月 秋のセンター地区花壇づくり 11月 秋の花苗配布					5月18日 春のセンター地区花壇づくり 参加者117名、1,800株植栽 6月6日 春の花苗配布 101団体、8,110株配布 10月26日 秋のセンター地区花壇づくり 参加者106名、1,800株植栽 11月7日、26日 秋の花苗配布 118団体、9,643株配布				
成果					課題				
<ul style="list-style-type: none"> 庁内各課で実施していた花植え事業を一本化したことで、事業の効率化が図れた。 市民活動による市内の環境美化意識の向上が図れた。 					花苗配布を希望する団体が増加しているため、多くの団体が参加できるよう、事業の見直しや調整を図る必要がある。				
改善目標（R02年度にむけて）									
花苗の配布数を精査することで、新規団体の受け入れ態勢を整え、より市民に寄り添えるような事業にする。									
指標の推移									
1	指標名	市民参加人数 (人)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	150.0	160.0	160.0	320.0	320.0	320.0	320.0	
	実績	150.0	162.0	200.0	329.0	191.0	223.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	花苗配布団体数 (全体：公共施設含む) (団体)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	125.0	125.0	
	実績	117.0	119.0	119.0	127.0	123.0	118.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	花苗配布団体数 (市民団体のみ) (団体)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	90.0
	実績	81.0	82.0	79.0	85.0	86.0	116.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	5,394	5,846	6,137	0	
事業費計		(千円)	5,394	5,846	6,137	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	0.40			
		時間外勤務 (時間)	65.00	169.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	4,397	3,130			
事業コスト		(千円)	9,791	8,976			

R02年度当初積算根拠	需用費 2,490,000円 花苗 2,288,000円 花壇用プランター、用土、管理消耗品等一式 202,000円 委託料 3,592,000円 花壇整備・維持管理業者委託 3,492,000円 市民団体維持管理委託 100,000円 使用料 45,000円 センター地区春・秋の花壇づくり参加者駐車場使用料 45,000円 負担金補助及び交付金 10,000円 チャレンジいばらき県民運動負担金 10,000円						

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	